

令和3年度 実施事業の概要

<p>教育事業名:『子どもゆめ基金 20 周年記念事業』キッズアドベンチャー①源流体験会 ②深雪体験会</p>			
<p>期間 ①令和3年8月21日(土) ②令和4年2月26日(土)</p>			
<p>対象及び参加人数:4, 5歳児を含む親子 参加人数 ①20組 55名 ②7組 21名</p>			
<p>目的: 幼児の自然体験の機会、社会性の育成 子育て支援 学生ボランティアスタッフの資質向上</p>			
<p>事業概要: 幼児期における自然体験活動の機会として、4, 5歳児を含む親子を対象に、夏・冬の年2回実施した。 ① 4, 5歳児を含む親子による、源流探検を実施した。 ② 4, 5歳児を含む親子による、深雪探検を実施した。</p>			
<p>成果: ①・冷たい水の中を進んだり、大きな岩を乗り越えたりするなど、初めてのことに挑戦しようとする幼児の姿が多くみられた。 ・日頃ふれることの少ない水生生物に関心を持つ機会になった。 ・親子で体験することにより、家庭とは違う自然の中で過ごす幼児の姿を見る機会になった。 ②・たくさん雪が降り積もった森の中を進み、木登りに挑戦する姿や、動物の足跡を探して新たな発見を楽しむ幼児の姿が見られた。 ・谷の地形を利用して、独自のそりコースを作って遊ぶことができた。 ・親が子供の木登りをサポートする場面や、一緒にそりコースを作って遊ぶ姿が見られ、親子がふれあう貴重な時間となった。</p>			
 <p>沢の水温は年間を通して 16℃前後、水深は平均して 15～20cm 程度だが、場所によっては足の付け根ほどまでの深さになる。冷たい水の中を、全身を使ってたくましく進んでいた。</p>	 <p>水中網を使用して、水生昆虫を探す体験も行った。きれいな水質に生息するトビケラ、カワゲラ等を見つけることができた。また、おおきなヒキガエルの仲間にも出会うことができ、親子で生き物探しを楽しんでいた。</p>	 <p>全身を使って深い雪の中を進むことで、妙高のふかふか雪を体全体で感じる事ができた。斜面を登るときは最後まであきらめずに自分の力で登りきることができ、「やったー！」という声が聞こえてきた。</p>	 <p>普段は登ることができない樹木の枝に登ったり、ツルをブランコとして楽しんだりする姿が見られた。動物たちの足跡や冬の樹木の状態を観察して新たな発見を促すことができた。</p>
<p>課題: 事前に会員登録した家族に対して参加募集をしているため、より広い効果的な広報を行い、会員登録数を増やす。</p>			